



内科系・外科系以外の診療科

Guidance of Department other than Internal Medicine and Surgery

化学療法内科	41
皮膚科	42
放射線治療科	43
放射線診断科	44
麻酔科	45

化学療法内科

Medical Oncology



部長
五月女 隆

診療科挨拶

年々増えている抗がん剤はわが国でもすでに220種類を超えており、それに比例して治療成績も向上しています。それらに関する情報を常にアップデートし、がん診療の現場で活用しています。

主な対象疾患、診療内容

全ての悪性腫瘍

多重がんの診療にも積極的に取り組んでいます。

特色

2010年に開設した診療科ですが、右図のとおり日常業務として全ての領域の悪性腫瘍の化学療法を主に外来で行っています。臓器別診療科（外科・消化器外科・乳腺外科・消化器内科・呼吸器内科・呼吸器外科・泌尿器科・産婦人科・脳神経外科・血液内科）で行われる化学療法のサポートを行い、各科の橋渡しの役割も果たしています。

また、がん専門病院や大学病院、定位放射線治療施設（サイバーナイフ・ガンマナイフなど）と連携を取りながらの治療も行い、EBMにこだわることなく難治がんの治療に積極的に取り組んでいます。

さらに、化学療法内科外来は外来化学療法室の入り口にあり、その診療と並行し外来化学療法室で行われる点滴化学療法の監督業務や体調悪化時の速やかな対応を、がん化学療法認定看護師を含むスタッフとともに行っています。

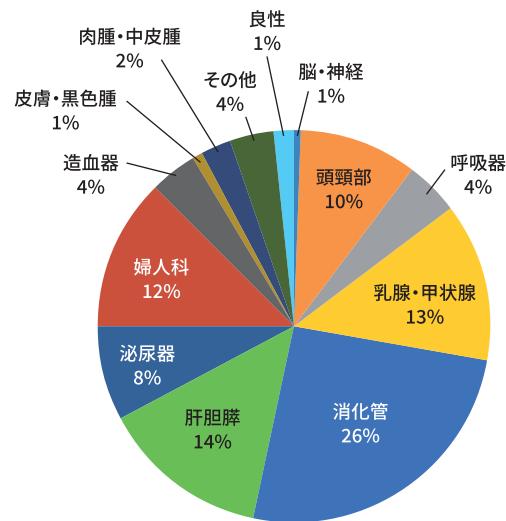
ご紹介いただくときの留意事項

化学療法の対象となる患者さんとしては『自力で歩いて通院できる』レベルの全身状態が保たれていることが条件となります。そのため、通院での治療がメインと

なることをご了承された、治療意欲のある患者さんであれば、病名を問わずお受け入れが可能です。

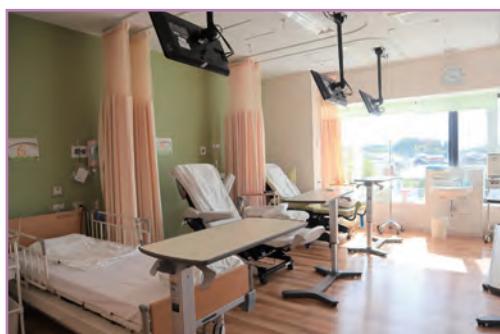
また、悪性腫瘍の確定診断のついている方は、どのがん種についても実際の治療経験に基づいたセカンドオピニオンを提供することができます。（2022年度10件、2023年度13件。2年間で当院の68%）。丁寧に時間をかけ対応させていただきます。

2010年6月～2025年3月 のべ2218例



紹介していただきたい疾患又は症状

がんの確定診断がついていれば、病名、病状、居住地域を問わず対応しています。



◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
五月女 隆	副院長 兼 部長	千葉大学	悪性腫瘍(全ての固形がん、血液腫瘍)の内科的治療・集学的治療のコーディネーター	がん化学療法の対象患者 (特に通院治療可能な患者)
井上 真佐子	医長	筑波大学		

皮膚科

Dermatology



部長
永岡 謙

診療科挨拶

入院と手術の適応となる皮膚腫瘍、重症薬疹、自己免疫性水疱症などの症例を中心に皮膚科全般を幅広く診てあります。お困りの症例がありましたら、是非ご紹介ください。

主な対象疾患、診療内容

入院治療を要する疾患

特 色

内科的治療だけでなく、手術など外科的治療についても、多くの実績があります。

ご紹介いただくときの留意事項

- 皮膚科疾患は初期の確定診断が重要です。臨床診断だけでなく組織学的診断にも影響しますので、皮疹へのステロイドの外用剤の使用、抗アレルギー剤の内服等はなるべくしない状態でご紹介ください。
- ご紹介いただく際は、事前に、地域連携室宛にご連絡の上、診療情報提供書をFAXしていただければありがたく存じます。

お断りしている疾患等

- セカンドオピニオン
- 男性型脱毛症のプロペシアによる治療
- 美容皮膚科
- ケナコルト・A局注による脱毛症の治療
- 抗真菌外用薬による爪白癬の治療
- JAK阻害薬や生物学的製剤を用いたアトピー性皮膚炎、掌蹠膿疱症(しょうせきのうほうしょう)、じんま疹、円形脱毛症などの治療
- 局所光線療法
- 小児と高齢者に対する薬物再投与試験
- 血しょう交換療法

<皮膚科>		2024年4,5,6月実績
手 術	件 数	
皮膚悪性腫瘍切除術	2	
皮膚皮下腫瘍摘出術	5	
その他	8	
良性腫瘍	1	
悪性腫瘍	3	
皮膚潰瘍	4	
帯状疱疹	3	
水疱性類天疱瘍	1	
その他	9	

◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

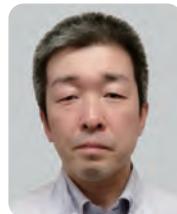
【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏 名	役 職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
永岡 謙	部 長	—	皮膚科全般	入院治療を要する患者様

放射線治療科

Radiation Oncology



部長
小林 裕樹

診療科挨拶

- がん治療において放射線治療は手術や薬物療法と並ぶ重要なピースです。
- しかし、ひとくちに放射線治療といっても病気を消失させるための根治的治療や、つらい症状を改善するための緩和的治療などさまざまな目的があります。疾患や目的に応じて使用される放射線の量や回数、それによる効果や有害事象も変わるために、ある患者さんが受けた治療の内容がそのまま別の患者さんに当てはまるわけではありません。
- 当科では効果や悪影響のバランスを考えて、一人一人の患者さんにとってよりよい治療となるようプランを立て、また治療中はそのプランを最後まで続けていただけるようなケアを心がけています。

主な対象疾患、診療内容

目的にもよりますが、ほぼすべての悪性腫瘍と一部の良性疾患（ケロイド・甲状腺眼症など）を対象とした外照射を実施いたします。

特色

高エネルギーX線発生装置（リニアック）による通常の外照射に加えて、強度変調放射線治療（IMRT）や定位放射線治療（SRT）などの高精度治療を実施しています。IMRTは脊髄や消化管などの近接する臓器へのダメージを軽減しつつ、対象病巣へ十分に線量を投与することが目的です。一方でSRTは限局した小病変に対し局所制御の向上と周囲臓器への有害事象の軽減を目的に、通常の放射線治療よりも大線量を多方向から短期間で照射する治療をいいます。当院ではいずれも治療計画を常勤の放射線治療専門医と医学物理士が担当し、有効性と安全性を高めるよう努めています。

ご紹介いただくときの留意事項

- 放射線治療は、地域連携室予約担当を通しての予約をお願いいたします。なお当科には入院病床がないため、治療期間中の入院が必要な場合には、まず疾患担当科にてご紹介いただき病床を調整する必要があります。
- 緊急や日時指定が必要な場合は診療科担当医まで連絡をお願いします。**医療機関専用ダイヤル 047-712-2585**にお電話いただき、放射線治療科外来へ転送を指示してください。
- 放射線治療の適応判断や治療計画に必要となるため、ご紹介の際はできる限り最新の画像をご提供ください。また手術後や薬物療法後の紹介の場合は、治療前の画像も併せてご提供願います。

お断りしている疾患等

- 組織内照射
 - 腔内照射
 - ヨード内用療法
- は当院では実施しておりません。



◆紹介予約のご案内◆

ご紹介いただく際は、患者さんからの待ち時間短縮のため「医療機関からのFAX予約」をご利用ください。
患者さんには、診療情報提供書をお渡しいただきますようお願いいたします。

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

当院宛の診療情報提供書をお持ちの患者さんは、「患者さんからの電話予約」もご利用いただけます。

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
小林 裕樹	部長	千葉大学	放射線治療	放射線治療対象症例一般
福島 正秀	副部長	群馬大学	放射線治療	放射線治療対象症例一般

放射線診断科

Radiation Diagnosis



診療科挨拶

検査につきましては、造影剤使用ガイドラインに沿った安全な検査を心がけております。

引き続き、地域の医療機関をサポートしてまいりますので、宜しくお願ひいたします。

診療内容・特色

- 各診療科の対象疾患の中でおもに体幹部を中心としたCT・MRI画像診断を、年間1万5千件程度行っています。画像診断の精度向上のための必要に応じ再構成画像を積極的に活用しています。また造影剤使用ガイドラインに沿って安全な造影検査を心がけています。
- 核医学診断部門では、骨、腫瘍、心臓、脳、腎等の核医学（RI）検査を実施しています。
- 骨塩定量検査も受け付けています。

ご紹介いただくときの留意事項

CT・MRI検査、骨塩定量検査について

- CT・MRI検査、骨塩定量検査の予約は、はじめに、地域連携室予約担当（047-712-0685）にご連絡ください。
- 安全な検査を実施するために、CT・MRIで造影が必要な場合は依頼用パンフレットに従い、腎機能等のチェックをお願いいたします。



◆CT・MRI検査、骨塩定量検査について◆

※受託検査のご案内を参照（P7）

【FAX予約】専用FAX 047-712-2573 受付時間 8:30～17:00

【電話予約】専用電話 047-712-0685 受付時間 8:30～17:00

◆RI検査について RI検査の予約は、はじめに、中央放射線科受付にご連絡ください。

【予約受付】中央放射線科受付（受付時間 8:30～16:00（平日））

代表電話 047-712-2511 お電話いただき、内線1123へ転送を指示してください。

※外来における核医学検査では、管理上の問題で、（脳、心、内分泌等）薬剤負荷検査は実施しておりません。

また、PET装置は導入しておりません。

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
篠崎 淳	非常勤(前部長)	群馬大学	放射線診断・放射線一般	—
須藤 久男	非常勤医	群馬大学	核医学診断	—
那須 克宏	非常勤医	千葉大学	放射線診断・放射線一般	—

麻酔科

Anesthesiology



部長
北村 祐司

診療科挨拶

松戸市立総合医療センターとなってスタートした麻酔科新体制も7年が経過しました。新生児から高齢者まで年齢を問わず幅広い外科系疾患に対応できることは、当科の特徴であります。手術を受ける患者さんの安全と、手術医療における地域の医療連携に公立病院として貢献すべく、スタッフ一同、日々の健全運営に努めています。

主な対象疾患、診療内容

手術室で行われる手術麻酔全般に加え、院内で行われる一部の手術室外治療や処置、検査に対応して麻酔管理を行っています。対象年齢に制限はなく、新生児から高齢者まで、超緊急救手術を含めたあらゆる麻酔管理ニーズに対応するよう努めています。

診療科の特色

【麻酔科・小児麻酔科】

当院は日本麻酔科学会の認定施設であり、現在8名の常勤麻酔科専門医および専門医認定予定者、2名の麻酔科専攻医に複数の非常勤医を加えた体制で、年間3,500件以上の麻酔管理を行っています。手術内容や患者さんの全身状態に合わせて、区域麻酔(神経ブロック・硬膜外麻酔・脊髄くも膜下麻酔)を組み合わせたさまざまな麻酔管理が、成人小児を問わず対応可能となっています。

区域麻酔に関しては、近年注目されている新しい神経ブロックも積極的に取り入れ、患者さんにより快適に術後を過ごしていただけるよう、鎮痛法を日々工夫しています。

●医師一覧

氏名	役職	出身大学	専門分野	紹介していただきたい疾患又は症状
北村 祐司	部長	富山医科薬科大学	手術麻酔全般・ 小児麻酔	
國分 宙	副部長	千葉大学	手術麻酔全般・ 小児麻酔	
柄木 知子	医長	新潟大学	手術麻酔全般・ 小児麻酔	
原 貴子	医長	千葉大学	手術麻酔全般・ 小児麻酔	
渡邊 毅士	医長	千葉大学	手術麻酔全般	
森田 可奈子	医長	宮崎大学	小児集中治療・ 小児麻酔	
アレン 絵里沙	医長	藤田医科大学	手術麻酔全般	
渡邊 里佳	医長	山梨大学	手術麻酔全般	
伊勢 孔祐	医員	金沢大学	手術麻酔全般	
植木 絵美	医員	徳島大学	手術麻酔全般	

他に非常勤医師が複数名います。

また、当院は救命救急センターまでを持つ地域の中核病院であると同時に、JACHRI(日本小児総合医療施設協議会)認定を受けた小児医療センターを持つ数少ない市中総合病院です。旧病院時代より新生児手術、小児脳外科手術や小児心臓外科手術を含む特殊手術まで、さまざまな小児手術の麻酔管理が行えるのが当科の特徴です。この特徴を発展させるべく、2021年には小児医療センター内に「小児麻酔科」を新設し、小児患者さんの精神行動発達にも優しい麻酔医療を目指して活動しています。

2022年4月、当院を基幹施設とする麻酔科専門研修プログラムが始動すると同時に、心臓血管麻酔専門医認定施設として新たに認定を受けました。小児麻酔を苦手としない一般麻酔科医、成人麻酔もきちんとできる小児麻酔科医を育成する診療科ポリシーをもって、医師の育成教育にも貢献できるよう取り組んでいます。今年度も新たな専攻医および千葉大学麻酔科をはじめ、他大学・施設からのスタッフを採用しました。研修・就職に関するお問い合わせ、見学は随時お待ちしております。

【麻酔科術前外来】

麻酔科医と手術室看護師、事務スタッフが連携し、予定手術に関しては全面的に術前外来システムを導入しております。外来では、手術を予定あるいは検討中の患者さんの全身状態評価、麻酔方法の提案と説明、患者さんご自身やご家族からの麻酔に関する質問や不安にお答えしております。当院での手術麻酔管理を目的に他院からのご紹介をいただくケースもございますが、まずは当院外科系診療科を通してご相談ください。

ご紹介いただきときの留意事項

麻酔科術前外来の受診は、各外科系診療科主治医を通じてご予約いただきます。2019年度より全平日(月～金曜)受診していただけるようになりました。

当科の判断により、安全な手術および麻酔管理のために必要と考えられる術前追加検査をお願いする場合があります。